

資金収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、仮払金、未払金、前受金、預り金を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	117,101,779	103,865,202
未収金	1,026,070	22,752,640
前払金	389,774	1,786,578
仮払金	122,377	3,320
合計	118,640,000	128,407,740
未払金	75,953,452	79,063,346
前受金	1,949,750	754,490
預り金	5,113,688	2,367,479
合計	83,016,890	82,185,315
次期繰越収支差額	35,623,110	46,222,425

3 科目間の流用及び予備費の使用について

(1) 科目間の流用

予算科目のうち事業費支出—通信運搬費支出より 530,000 を事業費支出—光熱水費支出に流用した。
 予算科目のうち事業費支出—通信運搬費支出より 500,000 を事業費支出—諸謝金支出に流用した。
 予算科目のうち事業費支出—通信運搬費支出より 3,000,000 を事業費支出—租税公課支出に流用した。
 予算科目のうち事業費支出—印刷製本費支出より 6,000,000 を事業費支出—租税公課支出に流用した。
 予算科目のうち事業費支出—賃借料支出より 6,000,000 を事業費支出—租税公課支出に流用した。
 予算科目のうち事業費支出—賃借料支出より 400,000 を事業費支出—負担金支出に流用した。
 予算科目のうち事業費支出—賃借料支出より 1,500,000 を事業費支出—手数料支出に流用した。
 予算科目のうち管理費支出—役員報酬支出より 220,000 を管理費支出—給料手当支出に流用した。
 予算科目のうち管理費支出—臨時雇用賃金支出より 900,000 を管理費支出—給料手当支出に流用した。
 予算科目のうち管理費支出—福利厚生費支出より 200,000 を管理費支出—給料手当支出に流用した。
 予算科目のうち管理費支出—旅費交通費支出より 200,000 を管理費支出—給料手当支出に流用した。
 予算科目のうち管理費支出—旅費交通費支出より 50,000 を管理費支出—消耗品費支出に流用した。
 予算科目のうち管理費支出—旅費交通費支出より 80,000 を管理費支出—租税公課支出に流用した。
 予算科目のうち管理費支出—旅費交通費支出より 80,000 を管理費支出—手数料支出に流用した。
 予算科目のうち管理費支出—賃借料支出より 1,950,000 を管理費支出—租税公課支出に流用した。

科目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
事業費支出—通信運搬費支出	9,174,000	△4,030,000	5,144,000
事業費支出—印刷製本費支出	13,703,000	△6,000,000	7,703,000
事業費支出—光熱水料費支出	25,736,000	530,000	26,266,000
事業費支出—賃借料支出	45,156,000	△7,900,000	37,256,000
事業費支出—諸謝金支出	33,146,000	500,000	33,646,000
事業費支出—租税公課支出	9,502,000	15,000,000	24,502,000
事業費支出—負担金支出	488,000	400,000	888,000
事業費支出—手数料支出	8,245,000	1,500,000	9,745,000
管理費支出—役員報酬支出	1,494,000	△220,000	1,274,000
管理費支出—給与手当支出	12,324,000	1,520,000	13,844,000
管理費支出—臨時雇賃金支出	2,427,000	△900,000	1,527,000
管理費支出—福利厚生費支出	2,879,000	△200,000	2,679,000
管理費支出—旅費交通費支出	770,000	△410,000	360,000
管理費支出—消耗品費支出	1,253,000	50,000	1,303,000
管理費支出—賃借料支出	5,603,000	△1,950,000	3,653,000
管理費支出—租税公課支出	959,000	2,030,000	2,989,000
管理費支出—手数料支出	110,000	80,000	190,000

(2) 予備費の使用

予備費△110,000は管理費支出—修繕費支出に充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。